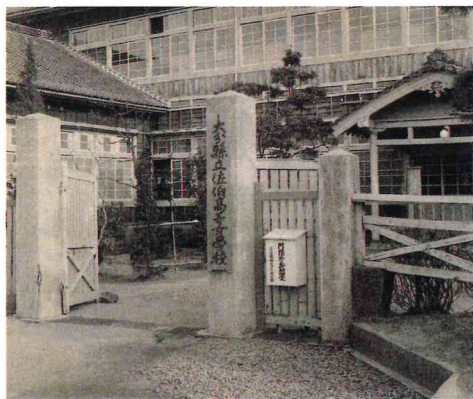




山姿舞鶴

発行 同窓会
編集 佐伯鶴城
委員 谷川集
印刷 廣報委
刷印 同沢刷



拝啓
突然の失礼お許しくたさい。私はいつも
同窓会会報を送る頂いており有り難く大村江美子(高女44)
の長男大村光一と申す。
令和四年十二月二十六日大村江美子は九由才で逝去し
られました。
五四年の生涯のうち二十四年間は東京で暮らレ
佐伯には二十年しか暮らしてありませんでした。母が許す
思ひ出話の80%は九州佐伯の話でありました。
高齢になつてからも送る頂いた同窓会会報を懐レ
そうに手に取り取りおりました。
遠く離れた東京まで絶えること多く会報も送り頂き
ありをうらやましく思ふ。母の心の支えになつてくれと思ひ
ます。生前の厚情に感謝申しあげます。
同窓会の手紙の発行を心より祈り致します。

今和五年二月二十七日

敬具

同窓会事務局宛に届いた手紙です(掲載許可済)

同窓会会報の存在意義

佐伯鶴城同窓会広報委員
会で年2回作成している同
窓会会報がこのように同窓
生の心よりどころになつ
ていると知り、われわれも
大変嬉しく思いました。

「この会報が届くたびに
同級生と集まって酒を飲む
んよ」といった声もいた
きました。

いつも心に佐伯鶴城

いくつになつても、佐伯
鶴城で過ごした3年間とい
う共通の時間がある友とは
会えば気持ちは18歳の頃の
校舎の中での会話と同じ会
話が始まります。

購買の前で語り、晴れた
日は3階の渡り廊下で友と
会い、プール棟を経験して
いる世代は、当時はエアコ
ンは無く「暑かった」とい
う話が始まる。

われわれが過ごしたのは
人生のたった3年間なのに
そこにはその後の自らのア
イデンティティを確立させ
たような、そんな錯覚に陥
ります。

これからはどう

同窓会報は発行してい
ます。このような手紙をい
ただいたら、モチベーショ
ンが上がりました。

国立大学101名合格!

詳細は下記の二次元コードへ



※進学実数とは異なります。



昭和10年の母校



世代を超えて、佐伯鶴城
同窓会会報「山姿舞鶴」を
一緒に作ってくれる方を募
集しています。今は40代、
60代のメンバーですが、若
い世代の声を待ちしてお
ります。

馬場の松



先日、城山に登った
登山が趣味なので、
時々トレーニングも兼
ねて城山の道歩く。
4コースあるうち、好
きな道は「登城の道」
「翠明の道」だ。この
道は藩政当時から使
われていた道で、歴史
的な感慨に浸りながら
城山の豊かな自然の中
を歩くことができる。
一方、「翠明の道」は
木々が茂る明るい西側
の尾根を行く道。急勾
配ではあるが各所に階
段が設けられて歩きや
すい。どちらも楽しく歩
すれば達成感もあるし
展望が待っている。

思えば、高校時代にも城山によ
く登った。というより走ったとい
う感覚が強い。冬のロードレース
は鶴城名物だったが、レース前
の体育の時間はひたすら持久走だ
った。覚えていたコースは第一グラ
ウンドをスタートして、「独歩碑
の道」から城山を走って登る。元
気のいい高校時代といつても結構
キツイ。息を切らしながらなんと
か走り通して、石垣が目前に見え
てくるとホッとしたものだ。ここ
からが、また大変。「若宮の道」
を走り降りて、当時の鶴岡高校で
折り返し。復路は墓地経由で学校
までだったが、若宮踏切から墓地
への上り坂を駆け上がるのは、心
臓が飛び出してきそうなほどだ
った。城山は楽しくもなかったし
、景観を味わった記憶もない。ロ
ードレース当日までに、消耗してし
まいそうだったが、当日浦代峠を
越え小浦までの道を往復できたの
は、この「城山登山」のお陰だっ
たのだろう。
高校時代は時間的には遙か彼方
になりつつあるが、城山の森と石
垣、そして良き思い出は健在であ
る。「城山の松 馬場の松」と校
歌のフレーズを仲間と何度も口ず
さんだように、これからも城山に
繰り返し登り親しみたいと思っ
た。

高畑 一郎 (高30回生)

同窓会費ありがとうございました!!

【令和4年度 会費納入者数】

※終身会費納入者数を含む。

(2023年3月31日現在)

回生	年齢	納入者	回生	年齢	納入者	回生	年齢	納入者	回生	年齢	納入者
中学 24	103	1	高女 35	94	7	高校 25	68	6	高校 51	42	0
中学 26	101	1	高女 36	93	2	高校 26	67	8	高校 52	41	0
中学 27	100	0	高校 1	92	1	高校 27	66	6	高校 53	40	0
中学 28	99	0	高校 2	91	3	高校 28	65	6	高校 54	39	0
中学 29	98	2	高校 3	90	14	高校 29	64	13	高校 55	38	1
中学 30	97	3	高校 4	89	12	高校 30	63	5	高校 56	37	2
中学 31	96	0	高校 5	88	16	高校 31	62	9	高校 57	36	0
中学 32	96	5	高校 6	87	16	高校 32	61	15	高校 58	35	0
中学 33	95	4	高校 7	86	17	高校 33	60	11	高校 59	34	1
中学 34	94	1	高校 8	85	18	高校 34	59	3	高校 60	33	0
中学 35	93	0	高校 9	84	16	高校 35	58	6	高校 61	32	0
中学 36	92	0	高校 10	83	18	高校 36	57	6	高校 62	31	0
高附昭 23	93	1	高校 11	82	17	高校 37	56	6	高校 63	30	0
高附②昭 23	93	0	高校 12	81	19	高校 38	55	3	高校 64	29	2
高附②昭 24	92	2	高校 13	80	39	高校 39	54	2	高校 65	28	1
高女 24	105	1	高校 14	79	19	高校 40	53	10	高校 66	27	0
高女 25	104	0	高校 15	78	17	高校 41	52	1	高校 67	26	0
高女 26	103	0	高校 16	77	17	高校 42	51	2	高校 68	25	1
高女 27	102	0	高校 17	76	26	高校 43	50	2	高校 69	24	0
高女 28	101	1	高校 18	75	18	高校 44	49	3	高校 70	23	0
高女 29	100	1	高校 19	74	19	高校 45	48	1	高校 71	22	0
高女 30	99	1	高校 20	73	16	高校 46	47	3	高校 72	21	0
高女 31	98	1	高校 21	72	14	高校 47	46	2	高校 73	20	0
高女 32	97	4	高校 22	71	19	高校 48	45	0	高校 74	19	0
高女 33	96	2	高校 23	70	11	高校 49	44	0	旧職員	-	0
高女 34	95	3	高校 24	69	11	高校 50	43	1	合計		574

※数字には多少の誤差がありますのでご了承ください。

4年連続で1位獲得です!

- 1 高校13回生(昭和36年卒)
- 2 高校17回生(昭和40年卒)
- 3 高校12回生(昭和35年卒) 高校14回生(昭和37年卒)
高校19回生(昭和42年卒) 高校22回生(昭和45年卒)

同窓会費はいつでも受け付けています。

年会費 **3,000円** コンビニでも入金できます。

終身会費として、下記のような納め方もあります。

終身会費 (現在70歳から79歳の方は、**20,000円**)
(現在80歳以上の方は、**10,000円**)

同窓会費はこちらまで

加入者名 佐伯鶴城同窓会
 口座記号番号 01740-6-47995
 〒876-0848
 住 所 佐伯市城下東町7-1

同窓会は、会費と鶴城振興基金により下記の支援をしております。

- 大学訪問交通費支援 ○「鶴城未来塾」(同窓生を講師にした講演会)の支援 ○リーダー育成奨学金 ○部活動の補助
- 休日自主学習を指導する教職員に日当支援 ○予備校活用援助(特別講師の招聘、教師の研修・生徒派遣)等 ○会報の発行・送付

この春、息子が佐伯鶴城高校に入学しました。あまり勉強をしているように見えませんが、とにかく学校が楽しいと、毎日言っています。まあ親子ですから高校生活の送り方も似ているのかなと、少し嬉しくも感じています。

先日、佐伯鶴城同窓会の総会、講演会、そして懇親会が行われました。特に懇親会は実に4年ぶりです。とても盛り上がりました。最後はみんなで輪になって肩を組み、恒例の校歌を4番まで声高らかに熱唱しました。終わってから同級生や後輩と2次会に行き、昔話に花を咲かせました。やはり同窓会っていいなあ改めて思いました。

これからはそれぞれの学年ごとに多くの同窓会が開催されるといいですね。さて47回生も準備をしようかな。

染矢 和陽(高47回生)

詩趣豊かなる

